

第53回放送番組審議会

議事録

平成26年3月18日

すまいるエフエム株式会社

番組審議会議事録

1 開催年月日 平成26年3月18日 火曜日 午後7時30分より

2 開催場所 新座市東北 にいざほっとぷらざ 4階 会議室2

3 委員の出席 委員の総数 6名

出席委員数 3名

出席委員の氏名 山谷 真名 委員長

狩野 悦夫

富重 淳

放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

4 議題

[報告事項] 1. その他

[諮問事項] なし

[審議事項] 1. 番組「あさか市民ラジオの時間」について

2. その他

[協議事項] 1. その他

5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

6 審議内容

議長 はじめに、報告事項からお願いします。

局員 4月28日で丸7年になる。

経営は厳しい状況が続いている。質を捨てていこうと思っている。

大きな改革として2つを行うこととする。

コミュニティFM局は災害時に無いといけない、東北を見てもまだ臨時災害局が残っている。

災害対応はやらないといけない。

平常時の質を少し落とすことにして、とりあえず（局が）生き残ることだと考えている。

正直、行政も当てにならないと感じている。独自での準備が必要だと感じた。

現在無料となっている番組枠はやめて、30分枠で月額4000円の電波料を取る。

スタジオ使用料も今までは無料だったが、1時間500円とする。スタッフの給料も減らす。

これにより番組数は減ると思う。

もう一つは番組サポーター制度を設ける。月1000円として1番組4人いれば結果タダになる。10人なら6000円浮くので番組担当者と局とで折半できればと思う。

議長 それでは「あさか市民ラジオの時間」番組の審議に入りたいと思います。

委員 市民の方が結構インタビューに答えていて良い番組であるが、毎回インタビューをしていて大変だろうなと思った。

テーマ曲が朝霞市歌で、男性のコーラスが古めかしいと感じた。他の曲は無かったのか？

市に要望を出して、（市歌の）歌声を変えて録音しなおした方が良いのではないだろうか？

重々しく感じる。

市のイベントがこれだけあるのか、ということ番組を聴いて初めて知った。
もっと地域のことを知らないといけないな感じた。

委員 仕事中の車の中でもよく聴いている。

構成的にはすごく良いと思った。

季節ネタから始まって市からのお知らせもあって、インタビューと続いている良い。
パーソナリティーの声も聴きやすい。

市民にとってはいいのだが、狭い地域なので、朝霞市民以外が聴いた場合がどう思うのか
気になる。

インタビューは中島さんなどがやっているのを見かけるが、一所懸命やっている姿を見る。
他市には他市の番組を作っても良いのではないか？

市民としても良いと思った。広報誌と違って耳に自然に入ってくるのが良い。

委員 市として狙いどおりの番組ではないかと思う。

インタビュアーはすまいるエフエムの人なのか？

もっと市の人が動いて良いのではないかと思う。志木は昔ケーブルテレビの番組を作っていた。
市の担当は、新聞や業界紙であってもPRになるという考えをした方が良い。

(パーソナリティーの) 竹内さんは聴きやすい。市歌の歌にも負けていない。

番組のアーカイブがあってもいいと思う。将来的に「こういうことがあったね」と良い資料に
なる。

こういう番組は他(の局)だと外部委託で制作すると思う。

朝霞は人が増えてきているので、そういう人にインフォメーションができて良い。

この番組は手間をかけていて良い。

歴史のことについてインタビューしていて、朝霞大仏のことは初めて知った。

米軍基地のことなども朝霞には歴史がある。

映画の紹介の番組はやってみたいと思った。大きいのではなく単館上映の映画で。

将来的には「アド街く天国」や「タモリ倶楽部」のラジオ版のような番組があると面白そう。

東武東上線が100周年なので、局も何か絡めてやったらどうか。

局員 歴史を語った番組はライブラリー化したいと思っている。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。

次回開催予定は、平成26年6月20日 午後7時30分より。

- 7 審議機関の答申または改善に対してとった措置
担当者に報告し、今後の番組制作の参考とした。
- 8 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、
方法及び年月日
3月19日（水）社内にて報告した他、社内掲示を行った。
- 9 その他の参考事項 なし

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------